

東京国際大学医療健康学部理学療法学科 カリキュラム・マップ

■ 養成する人材像

現代社会の問題を理学療法の視点から捉え、医療・福祉分野のみならず、健康増進・介護予防分野においても活躍できる人材

臨床理学療法分野	スポーツ理学療法分野	予防理学療法分野
一般病院、リハビリテーション病院等でエビデンスに基づいた知識と技術をもった理学療法士として、他職種と連携しながら地域医療に貢献できる人材を養成する。	スポーツ整形外科病院、スポーツトレーニング施設等で、障害の改善や競技スポーツ及び生涯スポーツの活動を支援できる人材を養成する。	介護保険サービスの事業所・施設、自治体、健康関連企業等で、介護予防、疾病予防、障害予防及び健康増進を目的とした理学療法を実践し、地域社会に貢献できる人材を養成する。

■ ディプロマポリシー (DP)

1 良好な人間関係を構築する上で必要なコミュニケーション能力を有し、人々に対して思いやりをもって接することができる。	2 理学療法士に求められる高い倫理観と道徳観を備えている。	3 理学療法を必要としている人々を生活者の視点で全人的に理解することができる。	4 理学療法に関する幅広い知識・技術を有しており、各専門職と連携しながら科学的根拠に基づく理学療法を実践することができる。	5 理学療法関連の諸科学の発展や理学療法士に求められる役割や知識・技術の変化に対応し、生涯にわたり学び続けることができる。	6 臨床理学療法、スポーツ理学療法、予防理学療法のいずれかの分野に関して、より専門性の高い知識・技術を有し、各分野の理学療法に貢献することができる。
--	-------------------------------	---	---	---	--

■ カリキュラムポリシー (CP)

1 基礎教育分野において、良好な人間関係構築に必要な基礎理論を修得した上で、少人数制の演習授業を通じて、人々に対して思いやりをもって接することができるようにする。	2 基礎教育分野及び専門教育分野の講義科目で、医療倫理及び理学療法倫理を学び、臨床実習科目で倫理原則の遵守を実践することで、理学療法士に求められる高い倫理観と道徳観を身につけられるようにする。	3 臨床実習科目において、理学療法を必要としている人々を身体・心理・社会的立場から理解できるようにする。	4 専門教育分野において、科学的根拠に基づく理学療法の実施に必要な知識・技能を修得できるようにする。	5 統計学や研究法に関する科目、少人数制の演習科目を通じて、専門職の生涯学習に必要な基本的な学修スキルおよび意欲・態度を身につけられるようにする。	6 理学療法士に求められる役割や知識・技術の変化に対応するために、近年ニーズが高まっている臨床理学療法、スポーツ理学療法、予防理学療法に関する選択科目を設ける。
---	--	--	--	---	--

科目例) 人間関係論 大学生活デザイン演習 基礎理学療法学演習Ⅰ・Ⅱ 理学療法学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 等	生命倫理学 医学一般Ⅰ リハビリテーション概論 理学療法学概論 理学療法管理学 理学療法学研究法 理学療法学研究実践法 等	機能・能力評価学臨床実習 総合臨床実習Ⅰ 総合臨床実習Ⅱ 等	専門教育分野 における全科目	基礎理学療法学 基礎理学療法学演習Ⅰ・Ⅱ 理学療法学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 理学療法学研究法 理学療法学研究実践法 等	臨床理学療法、スポーツ理学療法、予防理学療法に関する選択科目(※)から9単位以上履修する。
---	---	---	-------------------	---	---

■ カリキュラム

基礎教育分野	専門教育分野		
	専門基礎科目	専門科目	
1年次 ICT基礎 大学生活デザイン演習 人間関係論 倫理学(選択科目) 生命倫理学 基礎統計学 Reading & Writing Oral communication	運動学 解剖学Ⅰ 解剖学Ⅱ 解剖学Ⅲ 解剖学実習Ⅰ 解剖学実習Ⅱ 心身機能発達学 生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 生理学実習	基礎理学療法学 基礎理学療法学演習Ⅰ 基礎理学療法学演習Ⅱ 生体観察と触診法 理学療法学概論	
大学での学び方と幅広い教養を修得	運動解剖学 運動生理学 運動学実習	理学療法学特論※ 運動療法学 運動療法学実習 運動器理学療法学Ⅰ 運動器理学療法学実習Ⅰ 神経理学療法学Ⅰ 神経理学療法学実習Ⅰ 日常生活活動理学療法学 日常生活活動理学療法学実習 義肢装具学 義肢装具学演習 物理療法学 物理療法学実習 理学療法リスクマネジメント演習 理学療法学演習Ⅰ 理学療法学演習Ⅱ	
2年次	医学一般Ⅰ 医学一般Ⅱ 栄養学 画像診断学 公衆衛生学 神経内科学Ⅰ 神経内科学Ⅱ 整形外科Ⅰ 整形外科Ⅱ 病理学 精神医学 臨床心理学	理学療法文献講読※ 理学療法臨床英語	
地域理学療法学の知識・技能を修得	地域包括ケアシステム論 チーム医療論	疼痛理学療法学 運動器理学療法学Ⅱ 運動器理学療法学実習Ⅱ 神経理学療法学Ⅱ 神経理学療法学実習Ⅱ クリニカル・リーズニング総論※ 内部機能理学療法学Ⅰ 内部機能理学療法学Ⅱ 内部機能理学療法学実習 神経・筋疾患理学療法学 小児理学療法学 スポーツ理学療法学※ スポーツ理学療法学演習※ 理学療法学演習Ⅲ	
3年次	救急救命医学 薬理学 疾病予防と健康増進※	地域理学療法学 予防理学療法学総論 生活環境支援理学療法学 介護予防評価演習※	臨床理学療法論※ クリニカル・リーズニング各論※ 障がい者スポーツ支援論※ スポーツトレーニング特論※ ウィメンズヘルス・メンズヘルス理学療法
4年次	健康ビジネス論※ リハビリテーション医療及び社会福祉等に関する知識を修得	理学療法管理学 理学療法学演習Ⅳ	総合臨床実習Ⅰ 総合臨床実習Ⅱ 理学療法学研究法 理学療法学研究実践法 総合理学療法学

科目区分	●…基礎教育分野の科目 ●…人体の構造と機能及び心身の発達 ●…疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進 ●…保健医療福祉とリハビリテーションの理念	●…基礎理学療法学 ●…地域理学療法学 ●…理学療法管理学	●…理学療法治療学 ●…理学療法評価学 ●…臨床実習	●…総合分野
------	--	-------------------------------------	----------------------------------	--------